

きゅうり

発行日：令和4年12月6日

1. 卸売価格の動向

○**333 円/kg** (12月3日)

➢ 平年比：88%

○12月の価格見通し

安値水準で推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○**602 円/kg** (11月全国平均)

➢ 前月比：106%、平年比：94%

➢ 東京：186 円 (3本)

➢ 大阪：205 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：9/20 (前月 8/19)

➢ 大阪：4/10 (前月 5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○**197 g/人** (10月全国平均)

➢ 前月比：77%

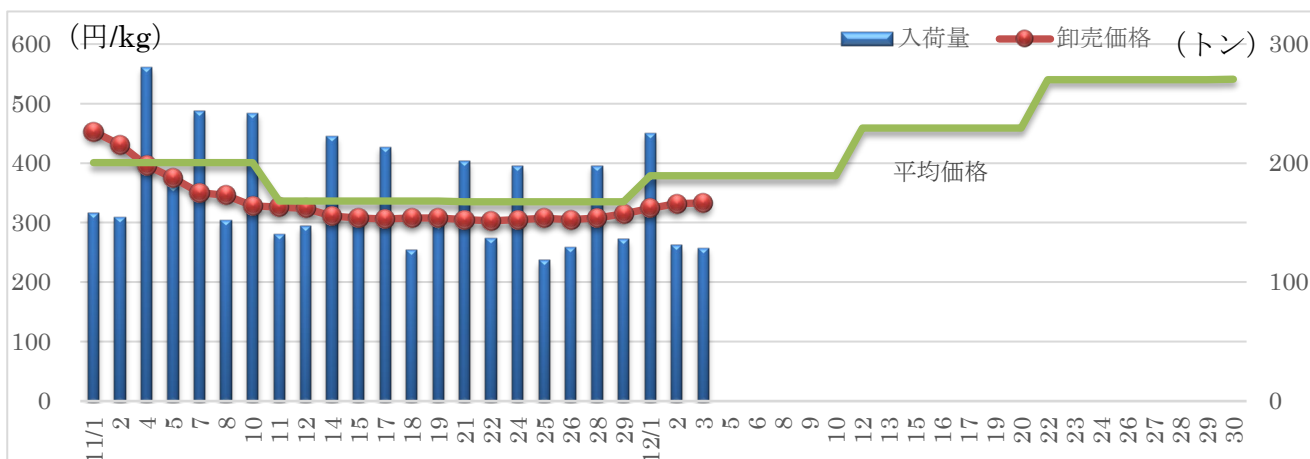
➢ 前年同月比：85%

○**2,705 g/人** (2021年年間)

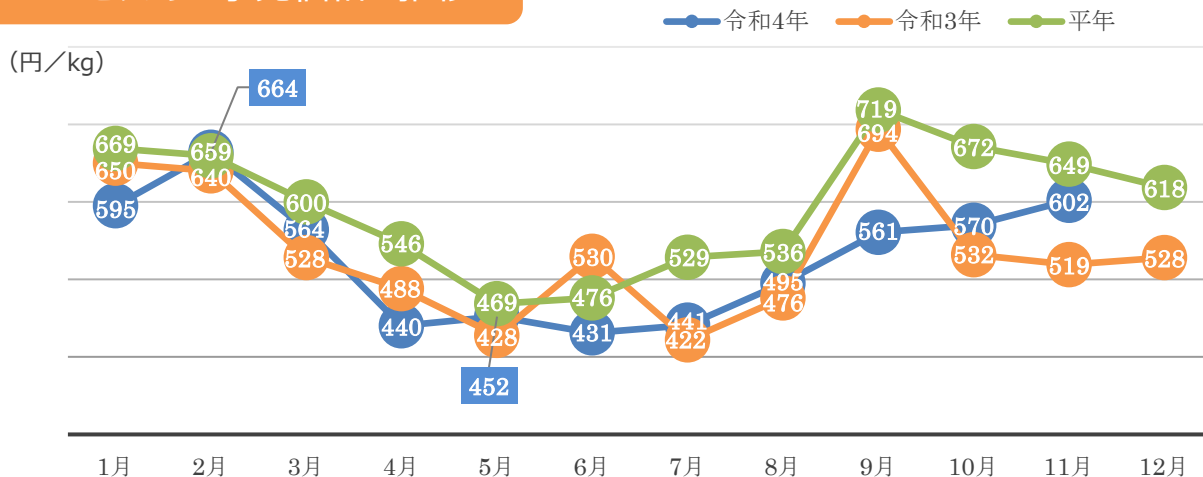
➢ 前年比：100%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県前橋 (11/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
高知中東部 (11/17)	減少	豊作	遅い	遅い
佐賀県佐城地区 (10/18)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県前橋：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/3~12/30)

週別の天候				
12/03~ 12/09	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
12/10~ 12/16	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
12/17~ 12/30	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びびがーキン)

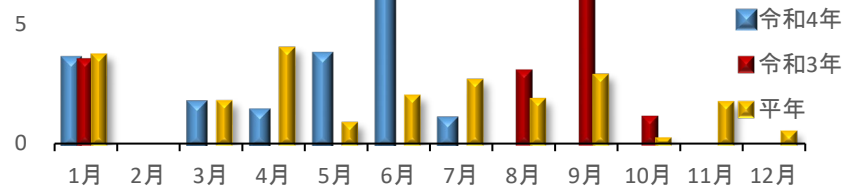
〇0 t (10月輸入量)

(ト)9

➤ 前年同月比：-%

〇輸入先国ベスト3

輸入実績なし



(財務省貿易統計)

9. 一口メモ

11月は、天候に恵まれて着果、肥大が順調な群馬産、埼玉産などの関東産抑制作型が最盛期となったことに加え、宮崎産などの促成作型も入荷したことから市場入荷量が安定し、価格は平年を下回りました。

12月は、群馬産、埼玉産などの関東産抑制作型が終盤となる中、宮崎産、高知産などの促成作型の入荷量が伸びてくることから、価格は安値の見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 : <https://vegetan.alic.go.jp/>
〈問い合わせ先〉

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793